

# とっとり 県議会だより

平成30年2月定例会



豪円山のろし台からの新緑と大山北壁 (撮影：柄木孝志)

## ● 2月定例会の概要

2月定例会は2月22日、平井知事から総額3,386億円の平成30年度鳥取県一般会計予算や鳥取県防災及び危機管理に関する基本条例の一部改正など92議案が提案されて開会した。

代表質問は鳥取県議会自由民主党と会派民進党が、一般質問には25名の議員が登壇。県政の諸課題について知事らと活発な議論を展開した。

会期中の3月12日には、教育委員会教育長などの人事案件9議案が追加提案。3月20日には、島根原子力発電所の基準地震動に係る審査状況に関する議員全員協議会を開催して中国電力株式会社から説明を受けた。

審議の結果、101件の知事提出議案全てを原案どおり可決、同意した。

議員提出議案については「北朝鮮による日本人拉致問題の完全解決を求める意見書」「旧優生保護法下で強制不妊手術を受けた被害者の救済を求める意見書」「バリアフリー法の改正及びその円滑な施行を求める意見書」「財務省の決裁文書の書き換え問題の真相究明等を求める意見書」の4議案を提案し、いずれも全会一致で可決した。

陳情については、核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書採択についての陳情など3件を趣旨採択としたほか、2件を不採択と決し、3月23日に30日間の会期を閉じた。

## 表紙の写真

大山開山1300年を記念して、今号から「大山の四季」の写真に掲載します。大山圏域をフィールドとして活躍のカメラマン柄木孝志さん撮影の四季折々の大山の写真です。どうぞご期待ください。



伯耆国「大山開山」1300年祭